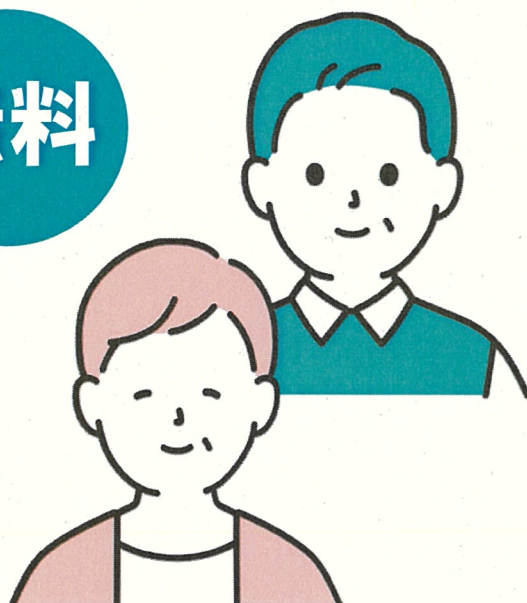


もしものときの「安心」「安全」を
冷蔵庫にいておきましょう。

無料

救急医療 情報キット



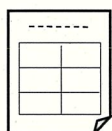
「救急医療情報キット」は、救急車等を呼んだときに、救急隊・医療機関に医療情報や緊急連絡先等を正確に伝えるための記録用紙等を入れておくプラスチック容器のことです。

キットの中には、救急医療情報シートのほか、診察券の写し等を入れて、冷蔵庫内で保管します。

新座市では要件に該当する希望者に無料配布しています。

救急医療情報キットにいれるもの

①救急医療情報シート



②診察券(写)

診察券(写)

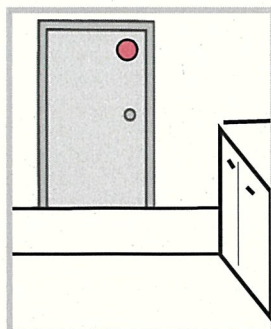
※ 貴重品、手帳等の原本、現金等はいれないでください。

③その他必要なもの

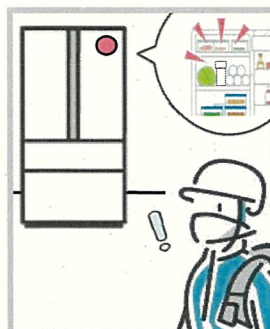
- ・薬剤情報提供書(写)
- ・お薬手帳(写)
- ・障がい者手帳(写)
- ・資格確認書(写) 等...

救急医療情報キットの活用方法

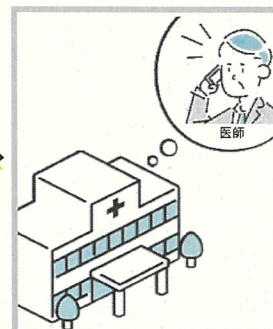
普段からキットがあることが分かるように玄関ドアの内側に目印シールを貼付します。



冷蔵庫にキット用マグネットを貼ることで救急隊員等が発見し医療情報等を確認します。



救急隊員の適切な処置及び搬送先の医療機関への情報提供に活用します。



救急医療情報キットとは

本事業についての詳しい内容は
市ホームページからも
ご覧いただけます。



救急医療情報キットは、ひとり暮らし高齢者等の安心・安全な暮らしを確保することを目的に、災害時や救急・救命時に備えて、「かかりつけ医」「既往歴」「服薬情報」「緊急連絡先」などを明記したシートや診察券の写しなどを入れておくプラスチックの容器のことです。

キットは冷蔵庫で保管することとし、目印となるマグネットを冷蔵庫、玄関ドアの内側にシールを貼付しておきます。そうすることで、自宅で具合が悪くなり救急車を呼んだときに、救急隊がキットの情報を確認でき、迅速な救急活動にいかすとともに、搬送先医療機関に医療情報を正確に伝えることなどに役立ちます。

対象者

市内に住所をお持ちの65歳以上の方で
以下のいずれかに該当する方

- ① ひとり暮らしの方
- ② 高齢者のみの世帯の方
- ③ 日中または夜間に①②の状態の方
- ④ ①から③に準ずる方

配布場所

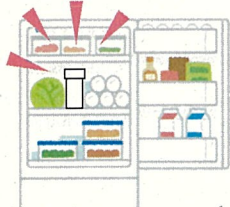
- 長寿はつらつ課窓口（本庁舎1階）
- 高齢者相談センター
- 老人福祉センター・第二老人福祉センター
- 保健センター
- 市内各出張所
- 居宅介護支援事業所

※ 申請書は不要です

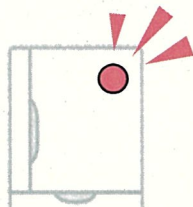
※ 代理での受け取りも可能です

救急医療情報キットの取扱い

冷蔵庫の中の取り出しやすく
目につきやすい場所に保管し
ましょう。



救急隊がすぐわかるように
マグネットを冷蔵庫の扉の
表側に貼りましょう。



玄関ドアの内側にもシールを
貼りましょう。



情報は最新のものがが必要です。キットの内容に変更があった場合は情報を更新しましょう！

どうして冷蔵庫なの？



冷蔵庫はほとんどのお宅で台
所に置いてあるので、かけつけ
た救急隊員がキットを見つけや
すいからです。

冷蔵庫の中の取り出しやすく
目につきやすい場所に保管しま
しょう。

救急医療情報キットのご利用にあたっては以下の点をご了承ください

- 玄関のドアの内側にシールが貼られている場合は、本人及び同居人等の同意を得ることなく救急隊が冷蔵庫を開けて救急医療情報キットを取り出すことがあります。
- 救急医療情報キットは救急隊が救急活動に必要と判断した場合に活用します。救命処置を優先するため、その救急活動によっては活用されない場合があります。
- 救急活動によって搬送先の医療機関を決める場合、本人の状態によっては救急医療情報シートに記載されたかかりつけ医療機関に搬送されない場合があります。
- キットが不要になった場合は、個人情報の取扱いに十分気を付けて破棄してください。
- キットを適切に管理するとともに、第三者に譲渡又は貸与することは禁止します。